

18th Asian Games Jakarta Palembang 2018(インドネシア/ジャカルタ)

大会名	18th Asian Games Jakarta Palembang 2018	日付	2018年8月29日
場所	GBK Hockey Field	天候	晴れ
試合	準決勝	通算結果	通算5戦5勝 (決勝進出)

Country	RESULT	Country																
日本 JAPAN	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1P</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>2P</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>3P</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>4P</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> </table>	1P	0	-	0	2P	0	-	0	3P	0	-	0	4P	2	-	0	0 韓国 KOREA
1P	0	-	0															
2P	0	-	0															
3P	0	-	0															
4P	2	-	0															

Start	No.	Name	備考
✓	1	景山 恵	GK
✓	2	内藤 夏紀	C
5	3	大田 昭子	
✓	4	錦織 えみ	
✓	5	及川 栞	
5	6	星 希巳加	
✓	7	小野 真由美	
✓	8	真野 由佳梨	
5	9	加藤 彰子	
✓	10	永井 葉月	
5	11	清水 美並	
✓	12	永井 友理	
5	13	山田 明季	
✓	14	瀬川 真帆	
5	15	石橋 唯今	
✓	16	狩野 真美	
✓	17	河村 元美	
	18	田中 秋桜	GK
ヘッドコーチ		FARRY Anthony	
UMPIRE		HUDSON, Kelly	

Start	No.	Name	備考
	1	JANG Sooji	GK
10	2	Choi Suji	
✓	4	KIM Youngran	C
✓	5	LEE Yurim	
✓	8	AN Hyoju	
5	10	PARK Mihyun	
✓	11	PARK Seunga	
✓	12	LEE Youngsil	
✓	13	CHO Eunji	
7	14	CHO Yunkyoung	
✓	16	CHEON Seulki	
✓	17	KIM Okju	
✓	18	KIM Bomi	
5	19	CHO Hyeji	
7	21	SHIN Hyejeong	
✓	22	JANG Heesun	
5	23	LEE Yuri	
✓	31	HWANG Hyeona	GK
ヘッドコーチ		CHEN Jianjun	
UMPIRE		CHEN Jianjun	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	49	大田 昭子	PC	1-0
JPN	60	清水 美並	FG	2-0

Country	Min	Name	Action	Score

「さくらジャパン」の準決勝の対戦相手は、前回大会優勝の韓国。日本にとっては、2006年ドーハ大会以来3大会ぶりの決勝進出がかかっている一戦でもある。

第1Q、日本は前の試合マレーシア戦と同様、立ち上がりから攻めこむが肝心なところでのパスが弱く韓国にカットされる場面が目立つ。最初のチャンスは韓国に訪れる。4分カウンターからサークルまで攻め込まれゴール左サイドからブッシュシュートを放たれるが僅かに右に外れピンチを脱する。その後6分には日本が韓国サークル内まで攻め込み#12永井友理がシュートしようとするが相手選手にブロックされる。中盤での激しい攻防が続く中、7分#11清水がグリーンカードを出され、2分間の出場停止となる。同人数に戻った10分にまた#12永井友理がシュートをするがゴールを捉えることが出来ない。

第2Q、両チームとも一進一退の攻防が続く。21分、日本がこの試合初めてのPCを取得しチャンスを迎える。しかし#5及川のドラッグフリックが相手の一番騎にブロックされチャンスをものにすることができない。

第3Qに入っても緊迫したゲームが続く両チーム無得点のまま試合が動かない。35分に#5及川にグリーンカードが出され、また一人少ない状態で2分間凌がなければならない。そのピンチを冷静に乗り越えた日本は徐々に試合を優勢に運び始める。42分に#10永井葉月がシュートするが決めることができず第4Qに突入。

第4Qに入っすぐ日本はこの試合初めての韓国にPCを取られる。フリックシュートをされるが、GK#1景山がクリアし、ピンチを凌ぐ。逆に49分、日本が攻め上がりサークル内でボールを受けた#17河村が相手のキックを誘いPCを取得する。そのPCで日本は#5及川からパッサー#3大田に合わせ大田が冷静にブッシュシュートを決め待望の先制点を挙げる。その後、必死に反撃に出る韓国は53分にサークルトップから豪快なシュートを放つが#1景山がナイスセーブで得点を許さない。残り僅かの時間帯で韓国はGKをベンチに下げパワープレーを仕掛けてくる。試合終了間際に全員を押し上げていた韓国に対して日本#7小野が相手の裏で待ち構えていた#11清水にロングスクープを合わせ清水が無人ゴールにボールを入れ試合を決定づけた。日本が2-0で韓国を破り決勝進出を決めた。

31日に行われる決勝戦では、アジア大会史上初の金メダルをかけてインドと対戦する。

日本	2	PC数	1	マレーシア
	6	シュート数	6	